



秋の気配も次第に濃くなり、穏やかな好季節になってまいりました。

このたびは「北海道胆振東部地震による治験実施への影響について」等を記載しております。



●北海道胆振東部地震による治験実施への影響について●

9月6日(木)に発生した北海道胆振東部地震の影響についてですが、報道のとおり道内全域で大規模な停電が発生したため6日(木)については本院の入院・外来の通常診療を中止しましたが、7日(金)以降通常診療を開始し、翌週には完全に診療機能が復旧しました。

一方、臨床研究開発センターでは、本院の治験被験者は道内全域から来院していることから、7日(金)以降、電話にて連絡をとり全ての被験者の安全を確認しております。しかしながら、交通網の乱れにより被験者の来院スケジュール等に対して影響も発生しておりますが、全体的な影響は軽微となっております。また、地震による保管文書への直接的な影響はなく、停電に対しても自家発電への切り替えにより、治験薬の保管温度への影響はございませんでした。

今回、地震による想定外の停電により、病院の診療制限や患者さんの来院困難等が生じ、治験実施に影響がございましたが、この教訓を生かして、災害発生時の影響を最小限にできるように準備を進めていく所存でございます。

●第14回 CRCと臨床試験のあり方を考える会議 2018 in 富山●

「第16回 CRCと臨床試験のあり方を考える会議 2018 in 富山」が9月16日(日)、17日(月)に開催されました。

本院、ローカルデータマネージャーの小北麻衣子が本院と治験依頼者の役割分担の現状をふまえて、「北海道大学病院におけるDelegation Log・Training Logの作成・保管・管理の取り組み」(P-029)の演題にてポスター発表を行いました。ポスター発表時には、たくさんの関係者の方々に閲覧いただき、また、意見交換させていただきありがとうございました。今後とも積極的に関係学会に情報発信を行っていく予定です。

なお、本発表については、優秀演題賞を受賞いたしました。



●事務局より●

■IRB開催予定日■

10月23日(火) 15:00 より 大会議室

■お願い■

依頼者様よりご提出される書類の不備が散見されますので、提出前に今一度ご確認下さい。

不備等がある際は受領いたしかねますので、再提出となり手続きが遅延します。

なお、IRB審査が必要な書類の提出締め切りは、IRB前月15日必着です。(土日祝の場合は前営業日)

※到着が締切日を過ぎてしまう場合は、次回の審議になります。

来訪時はセキュリティの関係上必ず身分証を身につけ、受付へお名前とご用件をお伝え下さい。

その他、モニタリングの手順・申込につきましてはセンターホームページに記載がございますのでご確認くださいませようお願いいたします。

<http://crmic.huhp.hokudai.ac.jp/?pagename=a21>



センターホームページ：<http://crmic.huhp.hokudai.ac.jp/>
お問合わせ・配信変更等 担当:斎藤 郁世(さいとう いくよ)
●電話 011-706-7061 平日9:00~17:00(休憩12:15~13:00)
●メール ikuyo@huhp.hokudai.ac.jp

